



「グラウンドワーク・インターンシップ」 レポート



I 期 2010年8月～10月

Contents

4	「グラウンドワーク・インターンシップ」とは
6	集合研修 概要
7	野外実習
8	講義
9	グループワーク
10	実地研修 概要
11	OJT研修事例 グラウンドワーク三島
12	OJT研修事例 グラウンドワーク西神楽
13	OJT研修事例 グラウンドワーク大山蒜山
14	OJT研修事例 まちなびや／伊豆どろんこの会
15	自己研鑽
16	研修生データ
17	フォローアップ研修
18	研修生の声
21	研修アルバム
22	地域ブロック
23	総括

NPO法人グラウンドワーク三島は、1980年代に英国で始まった「グラウンドワーク」を全国に先駆けて導入し、市民・NPO・企業・行政と連携した多彩な環境まちづくり活動を通じて、実践的な環境教育、環境再生、地域再生、農業再生、コミュニティビジネスなどの現場モデルを創りあげてきました。

内閣府の「地域社会雇用創造事業」の一環として「グラウンドワーク・インターンシップ」は、グラウンドワーク三島とグラウンドワークに取り組む地域ブロックの多様な現場モデルを生きた教材として活用し、地域ビジネスやNPOマネジメントなどを身につけていただくものです。「グラウンドワーク・インターンシップ」は、I期～III期に分けて実施しています。

I期の研修を、2010年8月から10月に実施しました。

